



平成 22 年 4 月 20 日

各 位

会 社 名 コムシスホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 高島 元  
(コード：1721 東証・大証第1部)  
問合せ先 取締役経営企画部長 中嶋 龍史  
(TEL. 03-3448-7000)

会 社 名 株式会社つうけん  
代表者名 代表取締役社長 田原 米起  
(コード：1940 東証第2部・札証)  
問合せ先 取締役執行役員経営企画部長 鴻池 洋志  
(TEL. 011-860-1161)

### コムシスホールディングス株式会社と株式会社つうけんの 株式交換による経営統合基本合意書締結に関するお知らせ

コムシスホールディングス株式会社（以下「CHD」といいます。）と株式会社つうけん（以下「つうけん」といいます。）は、平成 22 年 4 月 20 日開催の各々の取締役会決議に基づき、株式交換（以下「本株式交換」といいます。）により両社が経営統合（以下「本経営統合」といいます。）を行うことに関する経営統合基本合意書を締結いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本株式交換の効力発生日に先立ち、つうけんの株式は東京証券取引所及び札幌証券取引所において平成 22 年 9 月 28 日に上場廃止となる予定であります。

#### 記

#### 1. 経営統合の目的

通信建設業を取り巻く事業環境は、情報通信技術の目覚ましい進展に支えられ、ブロードバンドユビキタス社会の実現に向けて日々変貌を遂げつつあります。また、お客様のニーズも益々多様化・高度化してきており、従来にも増してきめ細かで高品質なサービスの実現が求められております。

一方、情報通信事業者間の熾烈な顧客獲得競争は、インフラ設備の拡充競争の時代からサービスメニューやコンテンツを競う段階に移行しつつあり、既に、インフラ設備構築のための設備投資は減少傾向に転じております。また、価格競争力を強化するためのコストダウン要請も今後一層強まるものと見込まれます。

通信建設業として、このような市場構造の変化に迅速に対応しつつ、次代に向けて更なる成長・発展を期するためには、技術革新に対応するための高品質な施工技術力の維持・向上のみならず、より生産性の高い施工体制の再構築による市場競争力の強化と経営基盤の拡充が急務となっております。

このような状況認識のもと、全国規模で NTT グループ並びに一般市場へ事業を展開している CHD と北海道を主たる基盤として NTT グループへ事業を展開している つうけん は、本経営統合により対象地域、事業分野等について両社の強みを活かした広範囲な事業展開と経営資源の連携によるシナジーの最大化を追求し、グループとしての成長戦略を強力に推進することによって企業価値の一層の向上を図ってまいります。

## 2. 経営統合の要旨

### (1) 経営統合の日程

経営統合決定取締役会（両社）	平成22年4月20日（火）
経営統合基本合意書締結日（両社）	平成22年4月20日（火）
株式交換決議取締役会（両社）	平成22年5月12日（水）（予定）
株式交換契約締結日（両社）	平成22年5月12日（水）（予定）
株主総会開催日（つうけん）	平成22年6月23日（水）（予定）
上場廃止日（つうけん）	平成22年9月28日（火）（予定）
株式交換の予定日（効力発生日）	平成22年10月1日（金）（予定）

### (2) 経営統合の方式

CHDを完全親会社、つうけんを完全子会社とする株式交換を行います。なお、本株式交換は、CHDにおいては、会社法第796条第3項の規定に基づき、簡易株式交換の手続により、株主総会の承認を得ずに、つうけんにおいては平成22年6月23日に開催予定の定時株主総会において承認を受けた上で、平成22年10月1日を効力発生日とする予定であります。

### (3) 株式交換に係る割当ての内容

本株式交換により、つうけんの普通株式に対しCHDの普通株式を割当て交付いたしますが、交付する株式はCHDが保有する自己株式を充当する予定であり、新株式の発行は行わない予定であります。なお、充当する自己株式数については、別途株式交換契約締結時にお知らせいたします。

### (4) 株式交換に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

つうけんは新株予約権及び新株予約権付社債を発行しておりません。

## 3. 株式交換に係る割当ての内容の算定根拠等

### (1) 算定の基礎

CHD及びつうけんは、それぞれ別個に、両社から独立した第三者算定機関に対し株式交換比率の算定を依頼しております。現在、本株式交換の交換比率その他諸条件は、両社にて協議中であり、株式交換契約書にて決定する予定でありますので、別途株式交換契約締結時にお知らせいたします。

### (2) 上場廃止となる見込み及びその事由

本株式交換により、その効力発生日である平成22年10月1日をもってつうけんはCHDの完全子会社となり、完全子会社となるつうけんの株式は、東京証券取引所及び札幌証券取引所の有価証券上場規程及び株券上場廃止基準に従い、所定の手続きを経て、平成22年9月28日に上場廃止（最終売買日は平成22年9月27日）となる予定であります。

### (3) 上場廃止を目的とする理由及び代替措置の検討状況

本株式交換の目的は、1. 経営統合の目的に記載のとおりであり、つうけんの上場廃止そのものを目的としたものではありませんが、本株式交換によりつうけんはCHDの完全子会社となる結果、東京証券取引所及び札幌証券取引所の有価証券上場規程及び株券上場廃止基準に従い、所定の手続きを経て、平成22年9月28日に上場廃止（最終売買日は平成22年9月27日）となる予定であります。上場廃止後は東京証券取引所及び札幌証券取引所においてつうけん株式を取引することはできません。

一方、本株式交換の対価であるCHDの普通株式は、東京証券取引所及び大阪証券取引所に上場されており、本株式交換後においても、本株式交換の対価として割当交付されるCHDの普通株式は東京証券取引所及び大阪証券取引所において取引が可能となることから、つうけん株主のうちCHD株式を100株以上割当交付される株主に対しては引続き株式の流動性を提供できるものと考えております。つうけん株主のうち、CHD株式を100株未満割当交付される株主においては、単元未満株式となるため、取引所市場にお

いて売却することは出来ませんが、株主の希望により、単元未満株式の買取請求、単元未満株式の買増請求の制度をご利用いただけます。

また、つうけん株主は、上場廃止日の前営業日である最終売買日までは、東京証券取引所及び札幌証券取引所においてその保有するつうけん株式を従来どおり取引することが出来るほか、会社法その他の関係法令に定める適法な権利を行使することが出来ます。

(4) 公正性を担保するための措置

本株式交換に際して、公正性を担保することを目的として、CHD、つうけんはそれぞれ別個に独立した第三者算定機関に株式交換比率の算定を依頼しております。

その算定結果を参考として両者間で慎重に交渉・協議を行ったうえで、株式交換契約書にて株式交換比率を決定する予定です。株式交換比率の詳細に関しましては、別途株式交換契約締結時にお知らせいたします。

(5) 利益相反を回避するための措置

CHD及びつうけんは親会社と子会社の関係にはなく、また両社に役員の兼任もないことから、特段の措置を講じておりません。

4. 株式交換当事会社の概要

	株式交換完全親会社	株式交換完全子会社
(1) 名称	コムシスホールディングス株式会社	株式会社つうけん
(2) 所在地	東京都品川区東五反田二丁目17番1号	札幌市白石区本通19丁目南6番8号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 高島 元	代表取締役社長 田原 米起
(4) 事業内容	情報通信工事業、電気設備工事業及び情報処理関連事業等	情報通信設備事業、情報通信サービス事業、販売リース事業
(5) 資本金	10,000百万円	1,432百万円
(6) 設立年月日	平成15年9月29日	昭和26年4月2日
(7) 発行済株式数	普通株式 145,977,886株	普通株式 20,878,217株
(8) 決算期	3月31日	3月31日
(9) 従業員数 (平成21年12月31日現在)	8,548名(連結)	1,910名(連結)
(10) 主要取引先	東日本電信電話(株) 西日本電信電話(株) エヌ・ティ・ティ・ドコモ その他	東日本電信電話(株) その他
(11) 主要取引銀行	三菱東京UFJ銀行 三菱UFJ信託銀行 みずほ銀行 三井住友銀行	北洋銀行 北海道銀行 三井住友銀行 三菱東京UFJ銀行 みずほ銀行
(12) 大株主及び持株比率 (平成21年9月30日現在)	日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口) 7.49%	日本生命保険相互会社 6.74%
	日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口) 6.56%	第一生命保険相互会社 6.68%
	日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(中央三井アセット信託銀行再信託分・(株)フジクラ退職給付信託口) 4.68%	(株)協和エクシオ 6.09%
	日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(住友信託銀行再信託分・住友電気工業(株)退職給付信託口) 3.53%	(株)北海道銀行 4.88%
	JPMorgan証券(株) 1.98%	(株)北洋銀行 4.88%

(13) 当事会社間の関係	
資本関係	CHDの完全子会社である日本コムシス(株)は、つうけん普通株式の 2.27% (473,456 株) を保有しております。 つうけんは、CHD普通株式の 0.19% (283,356 株) を保有しております。
人的関係	CHDとつうけんとの間には、記載すべき人的関係はありません。また、CHDの関係者及び関係会社とつうけんの関係者及び関係会社の間には、記載すべき人的関係はありません。
取引関係	CHDとつうけんとの間には、記載すべき取引関係はありません。また、CHDの関係者及び関係会社とつうけんの関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。
関連当事者への該当状況	つうけんは、CHDの関連当事者には該当しません。また、つうけんの関係者及び関係会社は、CHDの関連当事者には該当しません。

(14) 最近3年間の経営成績及び財政状態						
	CHD (連結)			つうけん (連結)		
決算期	平成 19 年 3 月期	平成 20 年 3 月期	平成 21 年 3 月期	平成 19 年 3 月期	平成 20 年 3 月期	平成 21 年 3 月期
連結純資産	147,005	150,417	151,775	15,056	14,838	14,723
連結総資産	229,953	224,121	220,651	36,141	34,352	29,970
1株当たり連結純資産(円)	1,033.87	1,091.83	1,151.81	673.61	663.67	684.52
連結売上高	336,518	327,526	321,185	46,706	48,372	43,699
連結営業利益	19,213	16,298	15,610	440	585	1,094
連結経常利益	21,120	18,228	17,144	524	654	1,201
連結当期純利益	12,382	11,641	10,062	319	290	553
1株当たり連結当期純利益(円)	87.39	83.87	75.60	15.00	13.64	26.35
1株当たり配当金(円)	17.00	17.00	20.00	8.00	9.00	9.00

(単位：百万円。特記しているものを除く。)

#### 5. 株式交換後の完全親会社の状況

株式交換完全親会社	
(1) 名称	コムシスホールディングス株式会社
(2) 所在地	東京都品川区東五反田二丁目 17 番 1 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 高島 元
(4) 事業内容	情報通信工事事業、電気設備工事事業及び情報処理関連事業等
(5) 資本金	10,000 百万円
(6) 決算期	3 月 31 日
(7) 純資産	現時点では確定していません。
(8) 総資産	現時点では確定していません。

#### 6. 会計処理の概要

財務諸表上は、「企業結合に係る会計基準」(企業会計基準第 21 号 平成 20 年 12 月 26 日)等に準拠して、パーチェス法を適用した場合の取得原価で被取得企業株式を計上いたします。

取得原価は、被取得企業から取得した資産及び引受けた負債の企業結合日時点の時価を基礎として、各資産及び負債に配分します。当該取得原価の配分の結果、「のれん」の発生が想定されますが、金額は現時点では未定であります。

#### 7. 今後の見通し

本株式交換がCHDの平成 23 年 3 月期の連結業績及び単体業績に与える影響は現在精査中であり、確定次第お知らせいたします。

以上